

注意事項等

本書は、特別徵収の（個人の市町村民税・道府県民税・住民税・森林環境税）（国税）を給与差引している又は特別徵収の給与と支払報告書等の届け出た場合に提出いただく用紙です。**提出期限は、該當の従業員等の異動がある月の翌月10日までです。**従業員等の住居機械読み取りを行う場合がありますので、太枠内へ記入してください。訂正する場合は二重線で抹消してください。

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

整理番号

市町村長		給付所	〒	課税氏名	7年度	特別徴収指定番号
令和	年	支収名		担当者内線		宛名番号
月	日	義務者	個人番号又は法人番号 (右詰めてご記入ください)	者	8年度	特別徴収指定番号
提出		地				宛名番号
給与所得者所住者所	フリガナ	新姓	(ア)特別徴収税額(年税額)	(イ)徴収済税額	(ウ)未徴収税額(ア)-(イ)	異動の事由
氏名			例) 11月10日納期限分の場合→10月分	円	円	※事業主及び従業員の希望のみによる普通徴収への切替はできません。
生年月日	元号	← 1.明治2.大正3.昭和4.平成	年	月	日	番号を記入
個人番号			月分から	月分から	1.退職 2.転勤 3.休職・長欠 4.死亡 5.支払少額・不定期 6.合併・解散 7.その他	
1月1日現在			月分まで	月分まで	番号を記入	
異動後					→	

① 特別徴収継続の場合 (給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

新しい勤務先 (特別徴収義務者)	所在 在地	〒 [Redacted]	特別徴収指定番号	担当者 氏名			新しい勤務先へは、 月割額 [Redacted] 円 を [Redacted] 月分
	名称	[Redacted]		電話			(翌月10日納期限)から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。

② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）

番号を記入 <input type="text"/>	<p>1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。</p>	徴収予定額 ((ウ) と同額) を右欄に記入	円	<p>左記の一括徴収した税額は、 <input type="text"/></p>
				月分 (翌月10日納期限) で納入します。

③ 普通徴収の（一括徴収しない）場合 ①及び②に当てはまらない場合に記入してください。

番号を記入 <input type="text"/> ← 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。	<input type="checkbox"/>	7年度	<input type="checkbox"/> 月分以降の月割額は	<input type="checkbox"/> 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他	入力者 <input type="text"/>	点検 <input type="checkbox"/>
		8年度	<input type="checkbox"/> 月分以降の	<input type="checkbox"/> 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替	入力者 <input type="text"/>	点検 <input type="checkbox"/>

市町村饥理檻

A	B	C	D	E	F
G	H	I	J	K	L